

福山市立大津野小学校 学校だより

# 明知山



2024年度（令和6年度）4月8日 第1号

男:184名 女:178名 計363名

〈福山市めざす子ども像〉

福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子ども

〈大門中学校区めざす子ども像〉

自ら考え、自ら学ぶ、自尊感情の高い児童生徒

## 「大津野サポーター'S」職員一同よろしく申し上げます!

新生大津野サポーターとして、教職員33名、1年間どうぞ宜しくお願い致します。一丸となって子どもたちの成長を精一杯支え、人間としての「根っこ」をしっかり育てまいります。



校長		6年1組		給食技術員	
教頭		6年2組		給食技術員	
1年1組		すまいる1		給食技術員	
1年2組		すまいる2		介助員	
2年1組		すまいる3		介助員	
2年2組		すまいる4		介助員	
3年1組		すまいる5		介助員	
3年2組		すまいる6		SST	
4年1組		専科《音楽》		図書館補助員	
4年2組		養護教諭		初任研後補充	
5年1組		事務主幹			
5年2組					

## ご進級おめでとうございます!

今この瞬間を待ちわびたかのように学校の桜は満開となり、パンジーも花をいっぱいにつけ、子どもたちの進級をお祝いしています。お子様のご進級、誠におめでとうございます。今年度も、大津野小学校教育にご理解いただきますとともに、ご支援とご協力をお願い致します。

4月8日に始業式を迎えた2年生から6年生はやる気に満ち溢れ、学校が笑顔と活気でいっぱいになっています。4月9日には新1年生52名を迎え、新生大津野小学校は363名での船出となります。

これまでの大津野小学校の伝統と文化を引き継ぎながら、新たな大津野小学校を創っていきけるよう、1人1人が考え、判断し、行動していく子どもを育てていきます。また、大門中学校区4校（大門中・旭丘小・野々浜小・大津野小）が連携・連帯し、21世紀型“スキル&倫理観”（これからの変化の激しい社会を生き抜くために必要な資質・能力）を育て参ります。

2024年度は、5月に体育発表会を、そして、6月からは水泳も実施していきます。今後は、子どもたちの安心・安全を念頭に、今できることを工夫して行っていきたくと思っています。楽しみが止まらない大津野小学校に、どうぞご期待ください。

## 心の相談日について

大津野小学校では、毎月第3火曜日を「心の相談日」としています。

先生から叩かれたり触られたりして嫌なことがあれば、相談してください。

また、困っていること、心配していること、悩んでいることは何でも相談できます。どの教職員も相談に乗りますので、気軽にお声かけください。場所は、南校舎1F 和室です。

【担当の先生】

教頭 横山 敏崇, 生徒指導主事 田子 晶良, 教務主任 胃甲 陽三

## 校長よりごあいさつ

大津野小学校は、学制の1871年（明治4年）に啓蒙社として開設され、今年で154年を迎える長い歴史と文化を誇る学校です。

福山市では100NEN教育9th year（9年目）を迎えました。「すべては子どもたちのために」「子ども主体の学び」に向けて、9年目は「記号接地」としています。「記号接地」とは、どんなことでしょうか？私が捉えた「記号接地」とは、言葉や数といった記号が、単なる記号に留まらず、実生活とつながり、意味をもって子どもたち一人一人の中に位置づく（接地すること）と考えます。

子ども達の学びが「記号接地」するために、自分の経験と結びつけていく、「〇〇って、どういうことなんだろう？」と考え続けていく、その中で、それが正しいのか、間違っているのか、自分自身で吟味しながら、修正していく過程が大切であると考えます。子ども達が自ら進める主体的な学習活動の中で、「あっ、そういうことか!」と、記号（抽象的な言葉や数など）を自身の中に落とし込んでいく「記号接地」ができるような教育活動をめざして実践して参ります。

今年度も引き続き、子ども一人一人、教職員一人一人が自ら挑戦すること。そして、その挑戦を支え、応援していくこと。児童、教職員、保護者の方、地域の方、大津野小学校に関わる全ての方が大切にされる学校を目指していきたいと思ひます。子ども達が秘めた力を自ら発揮し伸ばしていけるよう、教職員が一丸となって、子どもたちに寄り添って参ります。今年度もよろしく申し上げます。

最後になりましたが、昨年度（2023年度）は、諸事情により「学校だより」がなかなか発行できず、学校の教育活動を十分にお伝え出来なかったことにつきまして、心よりお詫びを申し上げます。

福山市立大津野小学校 校長 森 正之